



MISATO KURIMUNE

Press Kit 2026

MISATO KURIMUNE — PRESS KIT



作家名
栗棟美里

活動拠点
兵庫県

表現領域
写真
レンチキュラー
透明アクリルへの UV プリント
AI 生成画像
映像

主題
知覚
リアリティ
記憶
イメージの不安定性

栗棟美里は、写真を起点に、知覚とリアリティの関係を探究する現代美術家である。
レンチキュラー構造、透明アクリルへの UV プリント、AI 生成画像、映像を横断し、鑑賞者の位置や身体移動によって像が変化する作品を制作している。
イメージを固定された表象ではなく、物質、光、記憶、技術、見る行為によってその都度成立する構造として捉え、現実がいかに見られ、信じられるのかを問い直している。

短文（100字以内）

栗棟美里は、写真を起点に、レンチキュラー構造や AI 技術を用い、知覚とリアリティの関係を探究する現代美術家。身体移動によって像が変化する作品を通して、〈見る〉ことが像を成立させる条件を問う。

中程度（220字以内）

栗棟美里は、写真を起点に、知覚とリアリティの関係を探究する現代美術家である。
レンチキュラー構造、透明アクリルへの UV プリント、AI 生成画像、映像を横断し、鑑賞者の位置や身体移動によって像が変化する作品を制作している。
写真やイメージを固定された表象ではなく、物質、光、記憶、技術、見る行為によってその都度立ち上がる暫定的な構造として捉え、現実がいかに見られ、信じられるのかを問い直している。

長文（430字以内）

栗棟美里は、写真を起点に、私たちが「見ている」と信じる像や現実が、どのような条件のもとで成立し、揺らいでいくのかを探究する現代美術家である。
レンチキュラー構造、透明アクリルへの UV プリント、AI 生成画像、映像などを横断し、鑑賞者の位置や身体移動によって像が現れたり消えたりする作品を制作している。
《Images》では人物像の出現と消失、《Display》では AI 生成画像と透明な支持体、光、反射の関係、《Flashback》では写真と記憶の時間的変容、《Lost Idea/PhaseII》では、印刷物と割れたガラスを撮影した写真への AI 生成画像の介入を扱う。
写真やイメージを、証拠や記録という役割だけでは収まらない、暫定的かつ変化し得る構造として提示し、〈見る〉という行為が現実の理解をどのように形づくるのかを問い直している。

Artist Statement

What are we really looking at?

私の制作は、私たちが「見ている」と信じる像や現実が、どのような条件のもとで成立し、揺らいでいくのかという問いから始まる。

写真を起点に、レンチキュラー構造、透明アクリルへのUVプリント、AI生成画像、映像などを横断し、像の現れ方に鑑賞者の位置、身体移動、光、物質表面、技術的な変換を組み込んでいる。作品において重要なのは技術そのものではなく、像がどのような条件のもとで可視化され、現実感を帯びるのかということである。

写真やイメージは、証拠や記録という役割だけには収まらず、暫定的かつ変化し得る構造として現れる。像は一度の視線によって確定するのではなく、位置を変え、繰り返し見ることを通して徐々に立ち上がる。

デジタル技術と物理的な支持体を交差させることで、私はイメージの経験に時間、身体性、物質性を引き戻し、〈見ること〉そのものが現実の理解をどのように形づくるのかを問い直している。

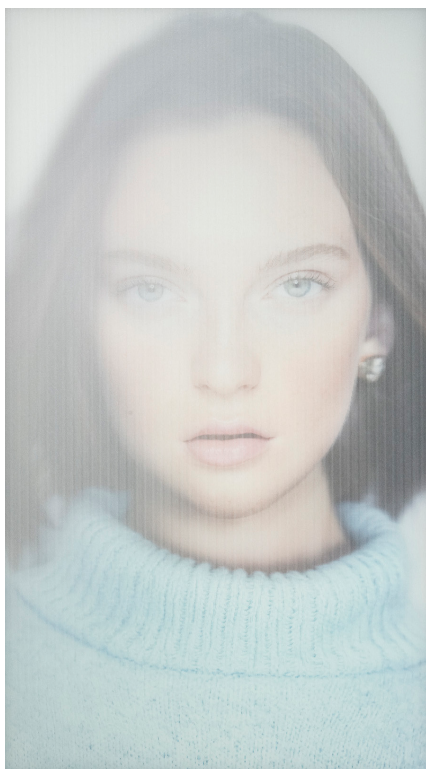




Photo: Hyogo Mugyuda

あなたはこの世界にいるかもしれない。もしくはいないかもしれない。

2020 / Inkjet print, lenticular lens / 190 × 120 cm / unique per size 10 size variations



Images/Portrait #30

MISATO KURIMUNE — PRESS KIT

2025 / UV print on clear acrylic plate / 95.6 × 54 × 0.3 cm / unique per size 10 size variations



Display #03

2025 / UV print on clear acrylic plate / $67.6 \times 120 \times 0.5$ cm / unique per size 10 size variations



Display #07

2025 / UV print on clear acrylic plate / 54 × 95.6 × 0.3 cm / unique per size 10 size variations



Lost IdealPhaseII #01

2026 / UV print on clear acrylic plate / 103 × 72.8 × 0.3 cm / unique



Still 02



Still 05



Still 10

Flashback #20250318 – Still Images 2025



Flashback #20250318 – Motion A



2025 / Single-channel video (color, silent) / 30 sec



個展

2026

What are we really looking at?
TEZUKAYAMA GALLERY, 大阪

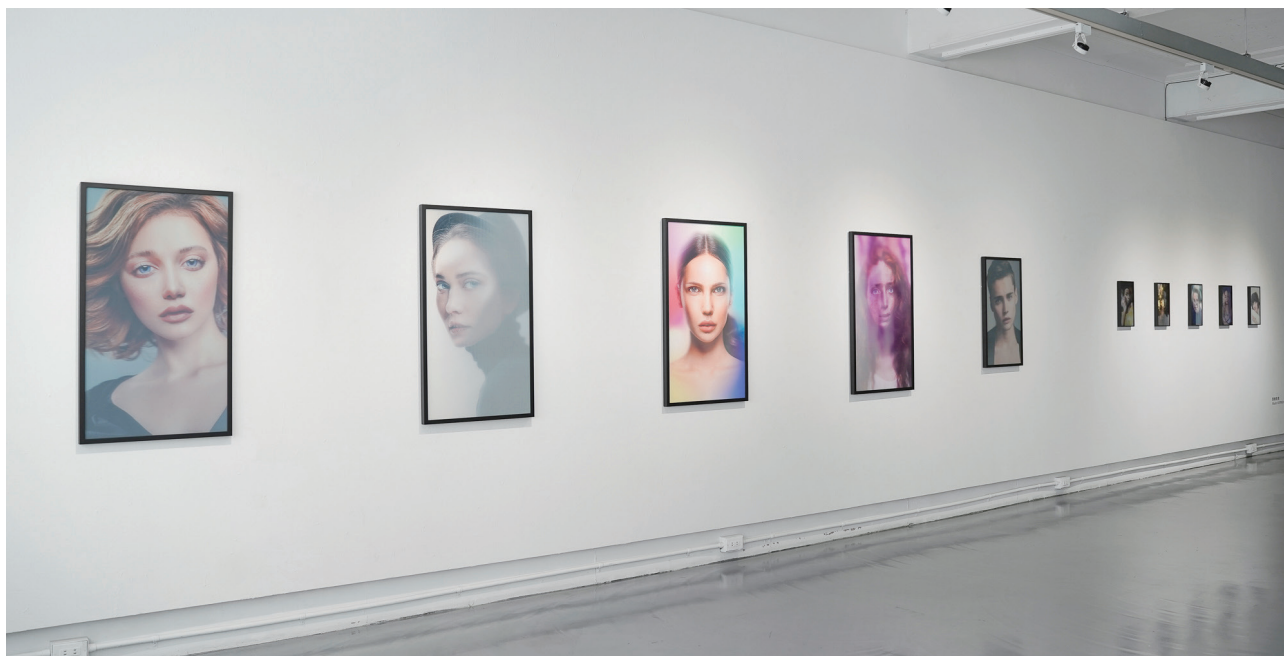


Photo: 藍仲軒 LAN Chung-Hsuan

グループ展

2025

間ま MA
AKI Gallery, 台北

キュレーション、展覧会、プレス、作品収蔵、
ライセンスに関するお問い合わせは、
以下までご連絡ください。

メール

info@misatokurimune.com

ウェブサイト

www.misatokurimune.com

ギャラリー

TEZUKAYAMA GALLERY

info@tezukayama-g.com

通常、3～5営業日以内にご返信いたします。

対応言語：日本語／英語

プレス用素材

高解像度の作品画像、作品キャプション、映像資料は、お問い合わせに応じて提供しています。

掲載時には各画像に付属するクレジットをご使用ください。

画像の加工、無断でのトリミング、申請媒体以外での二次利用には事前の承認が必要です。

最終更新：2026年7月